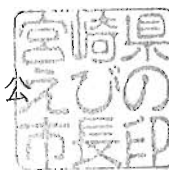




え建発第 926 号
平成20年10月17日

国土交通省道路局長 殿

えびの市長 宮 崎 道 公



今後の道路行政についての意見・提案について

平成20年9月19日付け、国道企第37号でご依頼のありました標記の件について
別紙のとおり提出しますのでよろしくお願いいたします。

文書取扱：宮崎県 えびの市 建設課

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

宮崎県えびの市

○現状

※道路特定財源の一般財源化に伴う道路整備の予算確保について

※道路管理者として維持管理の強化を図って頂きたい。

道路特定財源等に関する基本方針では、必要と判断される道路は着実に整備すると決定されているが、市町村道の整備は、産業の振興や生活道路としての役割を担っている。よって、今後も道路整備の予算確保を要望する。特に、揮発油税を財源とした、地方道路交付金により現在施工中の路線についての財源確保について強く要望する。

道路の維持管理（舗装補修等）については、沿線住民から要望や陳情が上がる前に、道路管理者として適正管理を図って頂きたい。

②－１ 地域の現状と抱える課題

宮崎県えびの市

○現状

※浸水被害を解消する道路整備を図って頂きたい。

国道２６８号線は、平成１８年７月豪雨により川内川が増水し、京町地区が浸水し通行止となった。
周辺住民の不安解消と災害等に対応した、道路整備を講じて欲しい。

②－２ 地域の目指すべき将来像

宮崎県えびの市

※宮崎県えびの市は、宮崎県・鹿児島県・熊本県の県境に位置している。よって、高速道路や国道及び、県道の整備は必須条件と位置付けており、産業振興や観光の振興を将来的な目標と定め、えびの市の活性化を図る考えである。

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

宮崎県えびの市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
国道の早期完成による地域の振興	鹿児島県大口市から、宮崎県えびの市に通ずる、国道447号線の早期完成により、南九州の産業や観光の振興を図りたい。	地域の産業の振興や、観光の振興に大いに期待する事が可能となる。	